



がっこうとよかんだより



ほんはともだち

横浜市立中村小学校
校長 金子郁規
学校司書 高橋雅美

令和3年6月23日発行 7月号(第4号)



今年は梅雨に入るのが遅かったですね。これからまだまだ雨の日が多そうです。この機会に、色々な本を読み、夏休みに読書感想文を書いてみませんか？今からそのための本選びを始めましょう。

1. たなばたとは？

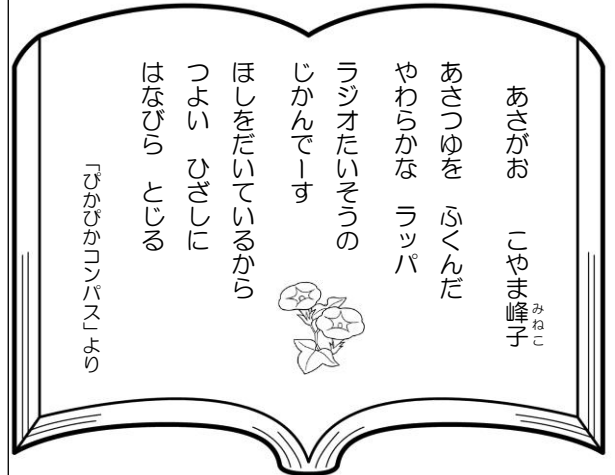
7月7日は、五節句のひとつ、七夕です。
五節句とは、1年の節目となる行事の日です。
(3月号でも紹介しました。覚えていますか?)
正月7日：人日 七草の節句
3月3日：上巳 桃の節句(ひなまつり)
5月5日：端午 菖蒲の節句 関東は柏餅、関西はちまき
7月7日：七夕 そうめんを食べる習慣がある。
9月9日：重陽 菊の節句 くりご飯を食べる風習もある。



のら書店「子どもと楽しむ行事とあそびのえほん」より

七夕といえば、織姫と彦星の伝説が有名です。願いごとを書いた5色(赤、青、黄、黒、白)の短冊を笹にかざります。そのほか、5色の紙をほそく切ってつくった吹き流しや紙でつくった服や小さな扇などを飾ることもあります。

ポプラ社「ポプラディア情報館 年中行事」より



「ひかひかコンパス」より



あさがお
こやま峰子

【 7月のことば 】



夏日：最高気温が25℃を超えた日。
真夏日：最高気温が30℃を超えた日。
猛暑日：最高気温が35℃を超えた日。
熱帯夜：最低気温が25℃以上の夜。



ポプラ社「天気と気象」より

2. 読書感想文の準備を始めよう！



(1) 本選びに困ったら…

- ・「課題図書」から選ぶ。過去の課題図書は来月号で紹介予定。
- ・国語の教科書で読んだ本と同じ作者の本を選ぶ。
- ・読んで面白かった本の別のシリーズの本を選ぶ。
- ・昆虫や犬など、好きなものが出てくる話の中から選ぶ。

(2) 本を読もう

- ・一度読んでみる。
- ・疑問・感動・気になる言葉等にふせん紙をはりながら読む。
- ・感想文に書きたい場面に気をつけながら読む。

題名がわくわくする。表紙の絵がおもしろい。
主人公が自分になっている。もっと知りたいな。

(3) 感想文を書こう

- はじめ：お話を読むことにしたきっかけやあらすじ。
- なか：心に残った場面と読んだ時どう思ったか。
- おわり：これから自分がしたいことや、登場人物に伝えたいこと。

オリンピッククイズ

聖火リレーが神奈川県にくるのは、いつでしょう

- ① 6/25 ② 6/28 ③ 7/1

答えは、裏面にあります。

3. 夏休みに本を読もう！

夏休みの貸出が、

7月13日(火)から始まります。

1人4冊まで借りることができ、

返却は夏休み明けです。



コロナ禍で、なかなか旅行やお出かけもしづらいですね。
 そんな時こそ、本の世界で旅行やお出かけを楽しみましょう！
 まずは、近場の神奈川県が舞台になっているお話や、神奈川県内に
 住んでいた、ゆかりのある作家や作品を紹介します。

オリンピッククイズの答え
 ② 6/28
 横浜市は、6/30に走りますが、
 オンラインなどで声援しましょう。

4. 神奈川県出身や在住(住んでいる)の作家と作品を紹介します！

【ヨシタケシンスケ】 本名、吉竹伸介。

1973年神奈川県茅ヶ崎市生まれ、横浜市神奈川区在住。イラストレーター、絵本作家。

「りんごかもしれない」「りゅうがいます」ほかたくさんあります。

【角野栄子】

1935年1月1日生まれ(86歳)。鎌倉市在住。児童文学作家。「小さなおばけ」「魔女の宅急便」シリーズ。

2023年7月には、東京都江戸川区に「角野栄子児童文学館」が開館される予定です。

【工藤ノリコ】

1970年横浜市生まれ。絵本作家、漫画家。「ノラネコぐんだん」シリーズ、「ペンギンきょうだい」シリーズ、

など。学校図書館には「コバンツアーかぶしきがいしゃ」があり、今年他のシリーズを購入予定です。

【佐藤さとる】 本名、佐藤暁。

1928年2月13日神奈川県横須賀市生まれ、2017年没(享年88歳)。児童文学作家。「コロボックル」シ

リーズ、横須賀を舞台にした「わんぱく天国」などがあります。学校図書館は「コロボックル」シリーズを今年

購入予定です。今年の夏に県立神奈川近代文学館で「佐藤さとるコロボックル物語展」予定。

【廣嶋玲子】

1981年横浜市磯子区出身(39歳)。元町幼稚園、磯子小、岡村中、横浜立野高、横浜市立大学出身。小説家、

児童文学作家。学校図書館には「銭天堂」「はんぴらり」シリーズ、「十年屋」「盗角妖伝」などがあります。

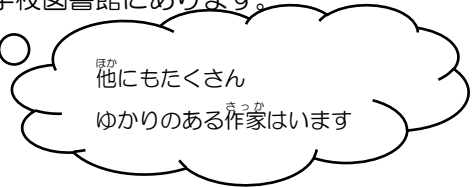
【角田光代】 ジュニア書では、ペンネーム彩河杏。

1967年3月8日神奈川県生まれ(54歳)。小説家。「八日目の蝉」が学校図書館にあります。

【折原みと】 本名、矢口美佐恵。

1964年茨城県生まれ、逗子市在住(57歳)。漫画家、小説家。

「君と100年の恋をしよう」は金沢区が舞台になっています。



5. 神奈川県を舞台にした作品もあります！

本の世界でお出かけ気分を楽しみましょう♪

【ハードル】 青木和雄

【一瞬の風になれ】 佐藤多佳子

【ぼくらの七日間戦争】シリーズ 宗田理

【電車でいこう!】シリーズ 豊田巧

【横浜大戦争】 蜂須賀敬明

その他、学校図書館にありませんが、大崎こすえ「横濱エトランゼ」「ふたつめの庭」や、小川系「ツバキ文具店」

「きらきら共和国」、三上延「ピブリア古書堂」シリーズ「江ノ島西浦写真館」など、大人も楽しめる作品です。

